

令和 2 年 度

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略

評 価 結 果 報 告 書

令和 3 年 11 月

川 越 市

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略の位置付け

国では、進展する人口減少問題に国を挙げて本格的に取り組んでいくため、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、同年12月には、全国の現状と将来展望を示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び5か年の国の施策の方向性を示す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。

本市は、東京圏にありながらも、他の地方都市と同様、少子高齢化が進行する中で人口減少期を迎えることが予測されていることから、国の地方創生の動きを好機として活かし、人口減少問題及び経済規模の縮小等への対策に積極的に取り組むため、平成28年1月、「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）を策定しました。

総合戦略のPDCAサイクル

総合戦略に位置付けた事業の実施にあたっては、効果的に推進するため、重要業績評価指標（KPI）を設定し、PDCAサイクルに基づき、適切に管理していくこととしています。

また、各施策の進捗状況や具体的な取組内容等に対する評価については、議会における意見や、川越市まち・ひと・しごと創生本部における学識経験者等の意見を聴きながら、毎年度必要な見直し等を行うこととしています。

このため、令和3年7月、川越市まち・ひと・しごと創生本部において、総合戦略（Plan）に基づく令和2年度の実施事業について、進捗状況や具体的な取組内容（Do）について報告するとともに、産業界・大学・金融機関の外部有識者より意見を聴きながら、評価（Check）を行いました。

令和2年度事業の総括

当初、総合戦略は、平成27年度を初年度とする5年間を計画期間としておりましたが、進捗に遅れが生じている事業があること等から、令和元年11月に計画期間を1年間延長し、終期を令和2年度といたしました。

令和2年度において、「旧川越織物市場の整備」及び「グリーンツーリズム拠点の整備」といったハード事業は、当初予定からは進捗に遅れがみられるものの、いずれも着実に推進しております。また、ソフト事業は、人々が対面で集う形式の事業が多く、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度での実施が困難な事業もありました。

なお、次期総合戦略につきましては、令和3年度を始期とする「第四次川越市総合計画後期基本計画」に包含するという形をとり、総合戦略の考え方は、「第四次川越市総合計画後期基本計画」に継承されています。

令和3年度につきましては、川越市まち・ひと・しごと創生本部会議等で頂いた、個別及び全般に係るご意見も十分に踏まえつつ、着実な事業の推進を図ってまいります。

令和3年度 川越市まち・ひと・しごと創生本部会議

開催日 出席者
第1回 令和3年7月 2日 本部構成員：出席者 10名

第2回 令和3年7月13日 本部構成員：出席者 11名
外部有識者：出席者 8名

いるま野農業協同組合 川越地域理事代表	加 藤 榮 壽
川越商工会議所 専務理事	竹 澤 穰 治
埼玉縣信用金庫 川越支店 執行役員支店長	石 崎 篤 史
埼玉りそな銀行 川越支店 グループリーダー	木 下 佳 徳
尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科 学科長	定 平 誠
東京国際大学 副学長 商学部長	上 野 博
東洋大学理工学部 教授	吉 田 善 一
武蔵野銀行 川越支店 支店長	渡 辺 幸 紀

（選出母体五十音順、敬称略）

○川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

戦 略

プロジェクト

戦略1

～川越でしごとをする～
地域の特性を活かし、
若者を引きつける働く場をつくる

プロジェクト1

しごと 暮らし 川越
川越産業の活性化と若者の地元就業

プロジェクト2

ものづくり長屋 川越
文化創造拠点の形成と創業支援

プロジェクト3

健康食レストラン 川越
川越産農産物の魅力を広めるブランドづくり

戦略2

～川越で育てる～
安心して出産・子育てができる
環境をつくる

プロジェクト4

縁結び 川越
若い世代を呼び込む「縁結びのまち」の魅力の創出

プロジェクト5

すくすく かわごえ
子育て世代を支える安心の拠点づくり

戦略3

～川越を活かす～
地域の価値を高め、
魅力あるまちをつくる

プロジェクト6

蔵人ファンド 川越
「蔵の町 川越」を活かし、支援するファンドの創設

戦略4

～川越を遊ぶ・感じる～
より広域に、より魅力の高い
交流の機会をつくる

プロジェクト7

キテミル KAWAGOE
川越を訪れるきっかけづくり

プロジェクト8

蔵 in ガルテン 川越
グリーンツーリズム拠点の整備

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略 政策目標

令和2年時点で	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
◆総人口350,000人以上を維持	349,378	350,223	351,654	352,433	353,115	353,301	353,260
◆年少人口43,000人台、	45,537	45,324	45,172	44,801	44,350	43,700	43,228
生産年齢人口213,000人台を維持	219,062	217,272	216,566	215,997	215,732	215,555	215,066

(単位:人)

プロジェクト1 しごと暮らし 川越

【令和2年度特定財源】

○既存産業に対する環境整備
・預託金収入

主な実施事業

施策1-3 市内企業への販路拡大支援

- (1) 地域のしごと総合ポータルサイト運営（実施主体：川越商工会議所）
 - ・地域のしごと総合ポータルサイト「川越きらり企業NAVI」について、令和2年度現在、登録数は80社となった。
 - ・令和元年度に各企業の採用ページを実装したため、企業向けのオンラインによる説明会を実施した。また、PR用の短いアニメ動画を作成し、川越商工会議所のYouTubeチャンネルで公開した。



川越きらり企業NAVI トップページ



川越市内の企業の魅力を紹介！「川越きらり企業NAVI」紹介動画

PR動画

- (2) 販路拡大セミナー（実施主体：川越商工会議所）
 - ・川越商工会議所の事業の一環として、「コロナに負けない経営セミナー」、「飲食店向け『with コロナ』の乗り越え方」、「web活用で集客を図ろう」セミナー等、計6件をZoomを活用しながら実施した。
- (3) 川越ものづくりブランド認定企業への販路開拓支援
 - ・KOEDO E-PRO 認定企業7社に、認定製品・技術PR補助金を交付した。

進捗に遅れのある事業

施策1-1 若者に対する川越就業のための情報提供支援

- ・大学生については、大学独自の就職支援メニューがあり、市が検討する具体的メニュー等について大学側の協力が得にくい他、大学生はインターネット等の民間の情報などを活用して就職活動を行っており、大学生のニーズに合わせた事業を企画する必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、学校で実施するセミナー等については、集団感染のリスクがあり、実施機会が減少しているほか、実施する場合は慎重な検討を要する。

プロジェクト2 ものづくり長屋 川越

【令和2年度特定財源】

○旧川越織物市場の整備

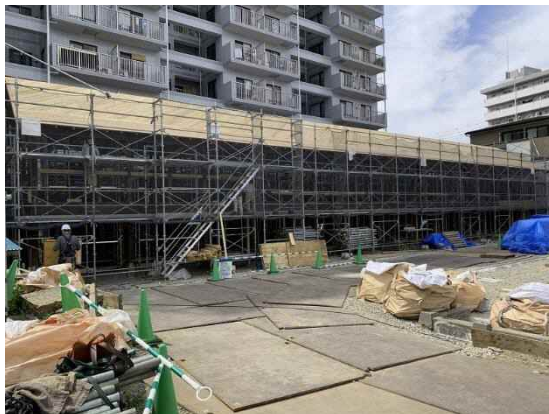
- ・社会資本整備総合交付金
- ・地方債

主な実施事業

施策2－1 旧川越織物市場の整備

(1) 旧川越織物市場東棟・西棟ほか整備工事

- ・第1期工事として、令和2年6月に旧川越織物市場東棟・西棟ほか整備工事を契約締結し、工事に着手した。



令和3年5月時点での工事の様子（西棟）



解体前の状況



(2) 施設運営に向けた検討

- ・インキュベーション施設として活用するため、若手クリエイター等を対象にニーズ調査を実施するとともに、ものづくり作家や有識者等へのヒアリングを実施した。また、開かれた施設とするための広場空間を活かした参考施設の調査を行った。

主な実施事業

施策3-1 健康食レストラン川越の設置

(1) 「おいしい川越農産物提供店」制度の整備

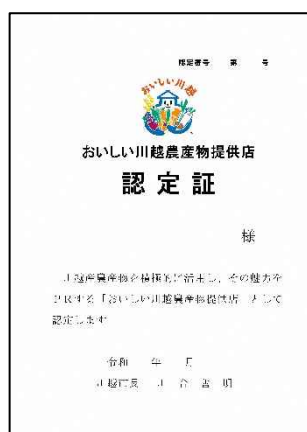
- ・平成30年度までの検討の結果、ハード事業を核とした「レストランの設置」から、市内で川越産農産物を提供する店舗を巻き込み、川越産農産物の消費拡大やブランド化等を推進する方向に切り替え、「おいしい川越農産物提供店」の認定制度を令和元年度に創設した。
- ・令和2年度は、提供店の認定事務を引き続き実施した。

(2) 「おいしい川越農産物提供店」の認定

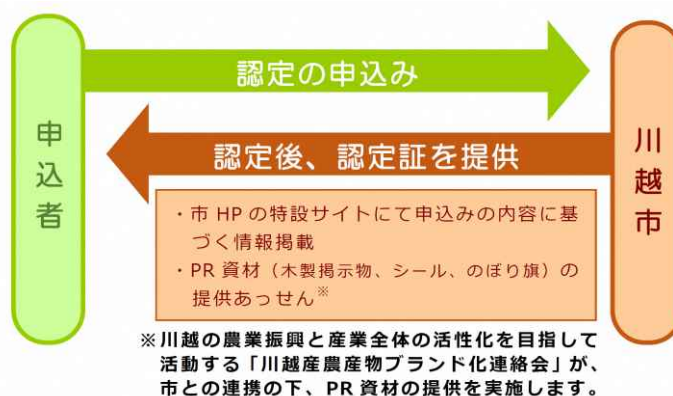
- ・5店舗から申請があり、提供店の認定を行った。



ロゴマーク



認定証



認定のながれ

プロジェクト4 縁結び 川越

【令和2年度特定財源】

○夫婦の絆を深める仕掛けづくり

・子ども・子育て支援交付金（国・県）

主な実施事業

施策4－1 関連 夫婦の絆を深める仕掛けづくり

(1) 「プレ・パパママスクール」の実施

- ・初めて赤ちゃんを迎える夫婦を対象に実施。妊娠・出産・育児のスタートをイメージできるよう助産師による講話や赤ちゃん人形を使った着替えやオムツ替えの実習を行った。会場には、先輩ママ・パパからの温かいメッセージや赤ちゃんの写真を設置している。
- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため、個別指導や小集団（妊婦のみ）により事業を実施した。（参加組数 53 組、参加者人数 73 人）



プレ・パパママスクールの様子（写真はコロナ対策をした上で、令和3年度に実施した際のもの）

施策4－2 関連 子育て体験学習の実施

(1) 講座等の実施

- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より、協力いただいている赤ちゃんゲストの参加が困難なため、赤ちゃんとの「ふれあい体験」を人形を用いた「ふれあい疑似体験」に変更し、市内中学校17校で実施した。
- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、体育館等の学校施設を用いても密集・密接を避ける等の感染防止対策を十分に講じることができない学校や、学校の休校措置に伴い授業時数の確保が必要な学校については、実施を見送ったため、前年度の21校より、4校実施が少なくなった。

プロジェクト5 すくすく かわごえ

【令和2年度特定財源】

- 子育て安心施設の整備 ・地方債
 - ・社会資本整備総合交付金
 - ・次世代育成支援対策施設整備費交付金
 - ・都市構造再編集中支援事業費補助金
- 産前・産後サポート事業
 - ・母子保健衛生費国庫補助金
 - ・子ども・子育て支援交付金（国・県）

主な実施事業

施策5－1 子育て安心施設の整備

- (1) 子育て安心施設（すくすく かわごえ）新築工事の実施
 - ・令和3年7月5日供用開始に向け、子育て安心施設新築工事を 実施した。
- (2) 管理運営方法及び実施事業の検討
 - ・施設の管理運営及び各階で行う事業について、検討を行った。



川越市子育て安心施設 すくすく かわごえ

<事業概要>

建設地 中原町2丁目地内

供用開始日 令和3年7月5日

実施事業

- ・2階 川越市保育ステーション
(送迎保育事業、一時預かり事業)
- ・3階 川越市子育て支援センター
子育て世代包括支援センター
- ・4階 川越市地域包括支援センター
川越市在宅医療拠点センター
- ・4・5階 多目的室



2階 川越市保育ステーション



3階 川越市子育て支援センター



4階・5階 多目的室

プロジェクト6 蔵人ファンド 川越

【令和2年度特定財源】

○歴史的建造物再生・利活用

マネジメントサイクルの構築

・新型コロナウイルス感染症対応

地方創生臨時交付金

主な実施事業

施策6-1 蔵まちづくり再生基金の設立

(1) 基金を活用した建物再生

- ・令和2年2月に設立された一般財団法人民間都市開発推進機構と地元信用金庫の共同出資による、川越市ほか4市町の各一部を対象エリアとした、まちづくりのためのファンドを活用した事業が、1件成立した。

施策6-2 くらびとファンディングの設立

(1) クラウドファンディング企画者への支援

- ・クラウドファンディング企画者が、クラウドファンディング事業者に支払う手数料の一部を補助する取組みを実施した。

令和2年度に実施されたクラウドファンディング企画



【プロジェクト概要】

・まちづくりキャンプ対象であった物件を改修し、臨床検査技師が提案する「ぐっすり眠れるサロン“泊まれるリラクゼーションサロン「ゆきき」”を開業した。

目標金額：1,000,000円

支援額：1,110,000円

施策6-3 歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルの構築

(1) 景観重要建造物等保存活用促進支援業務の実施

- ・「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、「景観重要建造物等保存活用促進支援業務」として「新しい生活様式」を踏まえ、ワーキングスペース実証実験等を行った。

(2) マッチングイベントの開催

- ・概要の説明を、新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb会議等にて行い、4件の景観重要建造物等を46事業者に案内した。その結果、18事業者が実際に現地を訪れた。
- ・令和3年3月に「小規模不動産特定共同事業法」に関するセミナーを開催した。セミナーでは、4件の事例を紹介し、金融機関、不動産業者、市内関係主体等が参加した。

プロジェクト7 キテミル KAWAGOE

【令和2年度特定財源】

- 「おもてなし川越」の創設
- フィルムコミッション事業
- ・地方創生推進交付金

主な実施事業

施策7-1 「おもてなし川越」の創設〔地方創生推進交付金事業〕

(1) 観光戦略会議の立ち上げ

- ・観光資源の関係者や宿泊・交通・飲食事業者など14名を構成員とした、多様な関係者の合意形成の場となる「観光戦略会議」を立ち上げ、戦略の策定に向け、計3回の会議を開催した。

(2) マーケティング調査の実施

- ・川越市観光アンケート調査報告書を作成するとともにDMO川越独自の延べ宿泊者数調査を開始する等、今後のマーケティング調査の充実に向けた取り組みを実施した。

施策7-3 フィルムコミッション事業〔地方創生推進交付金事業〕

(1) ロケーションライブラリの拡充

- ・市内のロケーション候補地の静止画、映像等を備えた川越ロケーションライブラリについて、項目・映像の追加及び過去の映像等の更新を行った。また、川越ロケーションライブラリを活用し、映像制作会社からの撮影相談を行った。



ロケーションライブラリHP

進捗に遅れのある事業

施策7-1 「おもてなし川越」の創設〔地方創生推進交付金事業〕

- ・観光地域づくり法人の登録要件である、戦略策定に向けた取組は推進できたが、専門人材については必要な2名のうち1名しか確保できなかった。
- ・令和3年度から実施予定であった収益性を伴う事業について、検討は進めたものの、具体的な事業立案には至らなかった。

プロジェクト8 蔵 in ガルテン 川越

【令和2年度特定財源】

○グリーンツーリズム拠点の整備

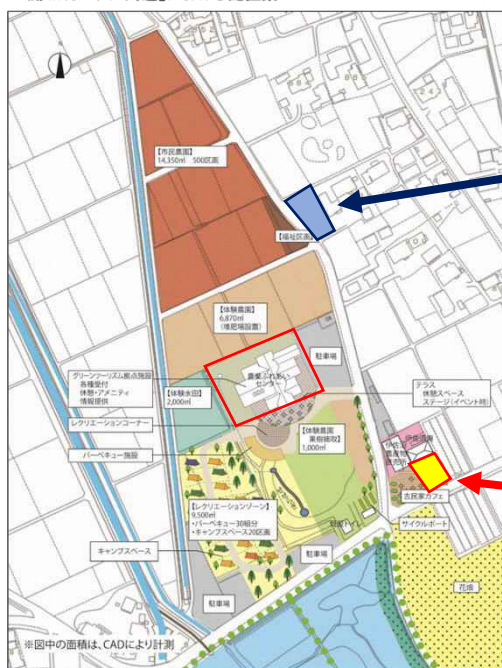
- ・農山漁村振興交付金
- ・地方債

主な実施事業

施策8-1 グリーンツーリズム拠点の整備

- (1) 農業ふれあいセンター改修に向けた実施設計、公共下水道へ接続するための実施設計
 - ・農業ふれあいセンター改修及びバーベキュー施設整備のための実施設計を行った。
 - ・農業ふれあいセンター等の排水を公共下水道へ接続するための実施設計を行った。
- (2) 伊佐沼農産物直売所改修整備工事、伊佐沼庵改修工事
 - ・伊佐沼農産物直売所の売り場面積を拡張するための工事を行った。また、伊佐沼庵の庭を改修してテラス席を整備する工事を行った。
- (3) 農園駐車場の整備
 - ・令和元年度に実施した農園の拡張整備工事で市民農園の区画数及び体験農園の面積が増加したことによる利用者の増加に対応するため、駐車場の整備を行った。

「蔵 in ガルテン川越」における配置案



農園駐車場整備



伊佐沼庵
テラス席整備



戦略1 ～川越でしごとをする～ 地域の特徴を活かし、若者を引きつける働く場をつくる

数値目標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
市内事業所従業者数(人／年)	目標値		－	127,523以上 (H26)	－	127,523以上 (H28)	－	127,523以上
	実績値	127,523 (H24)	127,523 (H24)	136,202 (H26)	141,082 (H28)	141,082 (H28)	141,082 (H28)	141,082 (H28)
市内総生産額(百万円／年)※	目標値		1,087,269 (H25)	1,107,240 (H26)	1,127,211 (H27)	1,147,182 (H28)	1,167,154 (H29)	1,175,013 (H30)
	実績値	1,067,298 (H24)	1,133,468 (H25)	1,092,161 (H26)	1,182,713 (H27)	1,275,566 (H28)	1,252,273 (H29)	1,261,042 (H30)

※実績値については、各年度の評価を行った時点で把握できた数値を記載しています。

プロジェクト1 しごと暮らし 川越 川越産業の活性化と若者の地元就業

具 体 的 施 策								
施策名			進捗状況			今後の方向性		
1. 若者に対する川越就業のための情報提供支援			目標を下回った			抜本的な改善検討		
2. 多様な働き方の支援			ほぼ目標通り			終了		
3. 市内企業への販路拡大支援			ほぼ目標通り			改善し継続		
4. 既存産業に対する環境整備			ほぼ目標通り			継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
市が主催する市内高校・大学への就職応援講座の実施数(件/年)	目標値		4	7	12	16	20	20
	実績値	4	4	7	7	10	8	2
創業支援の利用者数(人／年)	目標値		50	75	100	125	150	150
	実績値	25	87	99	134	92	91	55

主な意見

・「川越きり企業NAVI」にて、川越商工会議所、国のハローワーク、川越市が連携してやっていくのはどうだろうか。また、タイムリーな情報提供がされるとよいのではないか。

プロジェクト2 ものづくり長屋 川越 文化創造拠点の形成と創業支援

具 体 的 施 策								
施策名			進捗状況			今後の方向性		
1. 旧川越織物市場の整備			ほぼ目標どおり			改善し継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
文化創造インキュベーション施設入居率(%)	目標値		－	－	－	－	－	*－
	実績値	－	－	－	－	－	－	－
立門前線の歩行者・自転車通行量(人)	目標値		3,915	3,915	3,915	3,915	4,500	4,500
	実績値	3,915	3,200	3,696	3,802	3,394	2,856	3,929

* 令和元年度の戦略延長時点で施設開設時期の見直しがあったため。

主な意見

・魅力ある施設で、今後、注目すべき事業と考える。また、立門前界限での事業でもあることから、地元商店街などと連携した取組を行えば活性化につながるのではないか。

プロジェクト3 健康食レストラン 川越 川越産農産物の魅力を広めるブランドづくり

具 体 的 施 策								
施策名			進捗状況			今後の方向性		
1. 健康食レストラン川越の設置			ほぼ目標通り			改善し継続		
2. 川越産農産物のブランド化事業			ほぼ目標通り			継続		
3. 川越伝統野菜の再興			ほぼ目標通り			継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
農産物直売所の総販売額(百万円／年)	目標値		628	645	662	679	700	700
	実績値	611	667	688	705	724	680	784
川越産農産物を使ったレシピの累計開発数(件)	目標値		5	20	40	50	50	50
	実績値	0	5	110	110	110	111	111

戦略2 ～川越で育てる～ 安心して出産・子育てができる環境をつくる

数値目標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
子育て世帯の転入数(世帯／年)	目標値	1,015以上	1,015以上	1,015以上	1,015以上	1,015以上	1,015以上
	実績値	1,015	1,069	1,120	1,055	969	922

プロジェクト4 縁結び 川越 若い世代を呼び込む「縁結びのまち」の魅力の創出

具 体 的 施 策								
施策名		進捗状況				今後の方向性		
1. 縁結びの支援		ほぼ目標通り				終了		
2. 出会いの仕掛けづくり(観光課実施分)		ほぼ目標通り				終了		
2. 出会いの仕掛けづくり(広聴課実施分)		目標を下回った				継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
デートマップに掲載されたスポットの累計数(件)	目標値		17	27	37	47	60	60
	実績値	17	17	52	110	135	169	169
縁結び関連の事業・イベントの実施数(件／年)	目標値		3	7	11	15	20	20
	実績値	2	3	7	6	9	11	0

プロジェクト5 すくすく かわごえ 子育て世代を支える安心の拠点づくり

具 体 的 施 策								
施策名		進捗状況				今後の方向性		
1. 子育て安心施設の整備		ほぼ目標通り				継続		
重要業績評価指標(KPI)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
保育園待機児童数(人／年)	目標値		60	46	32	18	0	0
	実績値	119	74	67	64	73	20	2
地域子育て支援拠点事業の利用者数(人／年)	目標値		93,251	96,718	100,265	104,002	108,105	108,105
	実績値	69,361	94,507	98,200	94,469	90,815	77,243	28,483

戦略3 ～川越を活かす～ 地域の価値を高め、魅力あるまちをつくる

数値目標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
定住意向率(%)	目標値		89.0	89.5	89.7	90.0	90.0	90.0
	実績値	88.7	88.7 (H26)	88.1 (H27)	88.1 (H27)	83.7	83.7 (H30)	83.7 (H30)
空き家率(%)	目標値		—	—	—	—	11.0以下	11.0以下
	実績値	11.0 (H25)	11.0 (H25)	11.0 (H25)	11.0 (H25)	11.0 (H25)	9.2 (H30)	9.2 (H30)

プロジェクト6 蔵人ファンド 川越 「蔵の町 川越」を活かし、支援するファンドの創設

具 体 的 施 策									
施策名			進捗状況				今後の方向性		
1. 蔵まちづくり再生基金の設立			ほぼ目標通り				終了		
2. くらびとファンディングの設立			ほぼ目標通り				終了		
3. 歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルの構築			ほぼ目標通り				継続		
重要業績評価指標(KPI)			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
蔵まちづくり再生基金の活用累計数(件)	目標値		—	—	—	—	—	1	1
	実績値	—	—	—	—	0	0	0	1
くらびとファンディング活用累計数(件)	目標値		—	1	4	7	10	10	10
	実績値	—	—	0	3	6	12	12	14

戦略4 ～川越を遊ぶ・感じる～ より広域に、より魅力の高い交流の機会をつくる

数値目標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
観光客数(人／年)	目標値		6,664,500	6,750,000	6,860,000	6,970,000	7,080,000	7,200,000
	実績値	6,579,000	6,645,000	7,040,000	6,628,000	7,342,000	7,757,000	3,850,000
外国人観光客数の割合(%)	目標値		1.3	1.5	1.7	1.9	2.2	2.5
	実績値	1.1	1.7	2.4	3.0	3.8	4.0	1.0

プロジェクト7 キテミル KAWAGOE 川越を訪れるきっかけづくり

具 体 的 施 策									
施策名			進捗状況				今後の方向性		
1. 「おもてなし川越」の創設			目標を下回った				改善し継続		
2. コンベンションの誘致			目標を下回った				継続		
3. フィルムコミッション事業			目標を下回った				改善し継続		
4. 「日本遺産」による魅力発信事業			抜本的見直しを要する				終了		
重要業績評価指標 (KPI)			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
ロケ地として撮影された件数 (件／年)		目標値		66	75	84	93	105	105
		実績値	57	33	12	39	39	13	19
観光客の平均消費額(円)		目標値		4,233	4,300	4,600	4,800	5,000	5,000
		実績値	4,166	4,073	4,045	4,204	3,830	4,376	4,034

主な意見

・「DMO川越」について、14名の観光戦略会議の委員の中に農業など生産者を加えてみてはどうか。

プロジェクト8 蔵 in ガルテン 川越 グリーンツーリズム拠点の整備

具 体 的 施 策									
施策名			進捗状況			今後の方向性			
1. グリーンツーリズム拠点の整備			ほぼ目標通り			継続			
2. 伊佐沼公園など周辺施設との連携			ほぼ目標通り			継続			
重要業績評価指標(KPI)			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
農業体験事業参加者数(人／年)	目標値			1,108	1,205	1,302	1,399	1,500	1,500
	実績値	1,011	965	1,403	1,628	1,846	1,626	1,630	

主な意見

・グリーンツーリズム拠点が中心市街地からすこし離れているので、交通手段を考えていただきたい。

・中心市街地と農業ふれあいセンターの中間地点にある郊外型駐車場のあたりを活用して休憩場所等があればよいのではないかと。休憩場所を情報発信の場とすることも考えられる。



川越市シンボルマーク